

神奈川県微生物検査情報

第 325 号

令和 2 年 1 月 20 日発行
 病原体検出は令和元年 11 月分

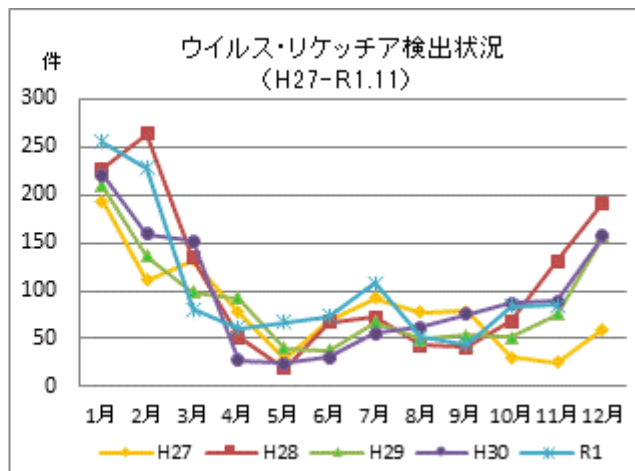
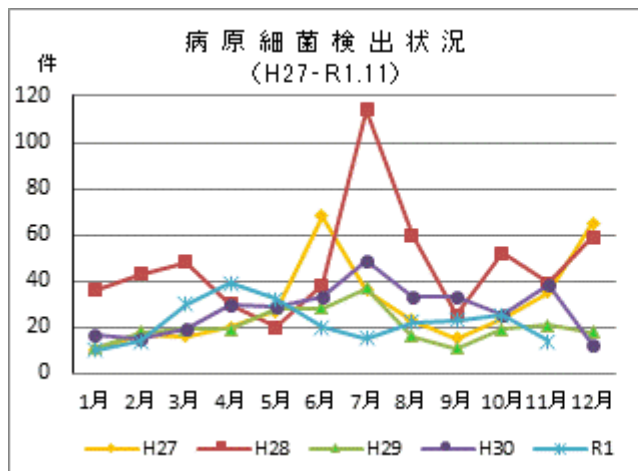
神奈川県衛生研究所

表 1 病原体検出状況(保健所等別)－令和元年 11 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				その他の医療機関	合計			
	平塚保健福祉事務所	秦野センター	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	三崎センター	鎌倉保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	寒川町	計			小児科	インフルエンザ	眼科
病原細菌	サルモネラ O4群									1				1						1
	サルモネラ O7群									1				1						1
	A群溶血レンサ球菌											1		1	7					8
	マイコプラズマ ニューモニエ																			3
	レジオネラ ニューモフィラ									1				1						1
計									1	2		1	4	7					3	14
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1pdm09	4				3				1		6	14	30	6					50
	コクサッキー A16											3	3	14						17
	コクサッキー B4										4		4							4
	アデノ 1													1						1
	アデノ 3													1						1
	アデノ 54												1	1						1
	アデノ(型未決定)													1						1
	単純ヘルペス 1														1					1
	ヒトヘルペス 6																		1	1
	ヒトヘルペス 7														1					1
	ノロ											3		3						3
	オリエンチア ツツガムシ			2			1	1						4						4
	計	4	2				4	1			1	7	10	29	49	6			1	85
合計	4	2				4	1			1	3	7	11	33	56	6		1	3	99

<検出状況>

11月の病原体検出数は合計99件、細菌は14件、ウイルス・リケッチアは85件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が7件、ウイルスが49件、インフルエンザ定点からウイルスが6件、基幹定点からウイルスが1件、その他の医療機関から細菌が3件検出された。
- 保健所等別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—令和元年 11 月

	感 染 症													食 中 毒 含 む 様 子	依 頼 者 検 査 数	合 計
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ	百 日 咳	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	淋 菌 感 染 症			
検 査 検 体 数				81	1		14	1	3					1	1510	1611
サルモネラ O4群															1	1
サルモネラ O7群															1	1
A群溶血レンサ球菌							8									8
マイコプラズマ ニューモニエ									3							3
レジオネラ ニューモフィラ					1											1
計					1		8		3						2	14

- レジオネラ症患者 1 検体中 1 検体からレジオネラ ニューモフィラ 1 群が検出された。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 14 検体中 8 検体から A 群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 1 検体、T4 が 3 検体、T11 が 1 検体、T25 が 1 検体、T28 が 2 検体であった。
- マイコプラズマ肺炎患者 3 検体中 3 検体からマイコプラズマ ニューモニエが検出された。
- 依頼検査では、1,510 検体中 1 検体からサルモネラ O4 群 *S.enterica* subsp.*enterica*(i:-)が、1 検体からサルモネラ O7 群 *S.Braenderup*(e,h:e,n,z15)が検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成30年11月～令和元年11月

	11月	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	令和元年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)		2	60	3					1			2	3		9
毒素原性大腸菌(ETEC)			2 (2)												
腸管病原性大腸菌(EPEC)	1		11		2				2		2				6
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)		1	2 (1)			1									1
その他の大腸菌 ※	1	1	4		1						1				2
サルモネラ O4群			9		1	1						1		1	4
サルモネラ O7群			6											1	1
サルモネラ O8群	1		7							1	1				2
サルモネラ O9群			2												
サルモネラ O3,10群											1				1
サルモネラ 群不明			1												
腸炎ビブリオ			7												
エロモナス ソブリア													1		1
エロモナス キャピエ												1			1
カンピロバクター ジェジュニ	7		49			1	11	1	5		3	4	2		27
カンピロバクター コリ	1		4		1	1				1	3				6
黄色ブドウ球菌	2	2	11	1		1	2	1	1	1		1			8
ウエルシュ菌	1	1	3			5	1	12							18
セレウス菌	1		1												
赤痢菌 (<i>S.boydii</i>)			1												
A群溶血レンサ球菌	18	4	123	6	9	19	20	17	9	8	4	12	12	8	124
マイコプラズマ ニューモニエ	2	1	11		1						2		1	3	7
レジオネラ属菌												1			1
レジオネラ ニューモフィラ	1		6		1					2	4		3	1	11
淋菌			1									1	2		3
クラミジア トラコマティス	2		12		2	2	1		2	2	1		1		11
合計	38	12	333 (3)	10	14	30	39	32	20	15	22	23	25	14	244

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—令和元年 11 月

	感 染 症														食 中 毒 情 況 含 む 他	合 計		
	A 型 肝 炎	E 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	麻 し ん	風 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎			無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他
検査検体数			3			10	3	3	6	17		1	67		4	6	1	121
インフルエンザ AH1pdm09													50					50
コクサッキー A16										17								17
コクサッキー B4														4				4
アデノ 1								1										1
アデノ 3								1										1
アデノ 54								1										1
アデノ(型未決定)									1									1
単純ヘルペス 1																1		1
ヒトヘルペス 6																1		1
ヒトヘルペス 7																1		1
ノロ									3									3
オリエンチア ツツガムシ			3													1		4
計			3					3	4	17			50		4	4		85

- つつが虫病疑い患者 2 例 3 検体からオリエンチア ツツガムシが検出された。
- 咽頭結膜熱患者 3 例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 1 型が 1 例、アデノウイルス 3 型が 1 例、アデノウイルス 54 型が 1 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 6 例中 4 例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳はノロウイルス 3 例、アデノウイルス 1 例であった。
- 手足口病患者 17 例からコクサッキーウイルス A16 型が検出された。
- インフルエンザ様患者 57 例中 43 例からインフルエンザウイルス AH1pdm09 が検出された。また、集団かぜ事例 2 集団 10 例中 7 例からインフルエンザウイルス AH1pdm09 が検出された。
- 無菌性髄膜炎患者 1 例 4 検体からコクサッキーウイルス B4 型が検出された。
- 急性肝障害患者 1 例 3 検体中 1 検体(便)からヒトヘルペスウイルス 6 が検出された。
- ヘルペス性歯肉口内炎患者 1 例から単純ヘルペスウイルス 1 型およびヒトヘルペスウイルス 7 が検出された。
- 日本紅斑熱疑い患者 1 例 2 検体中 1 検体からオリエンチア ツツガムシが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)—平成 30 年 11 月～令和元年 11 月

	11月	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	令和元年累計
インフルエンザ AH1pdm09	9	63	115	73	39						1	7	36	50	206
インフルエンザ AH3	4	33	219	135	84	23	12	1				2	6		263
インフルエンザ A(亜型不明)					3										3
インフルエンザ B			227	2	3	4	11	1			3				24
R S												2			2
コクサッキー A2			4								1				1
コクサッキー A4			21								1				1
コクサッキー A5			15							4	1				5
コクサッキー A6	1		4					2	17	66	15	3			103
コクサッキー A9			2												
コクサッキー A10			5							1					1
コクサッキー A16	5	5	27	2	1				1	1	3	11	16	17	52
コクサッキー B4									3					4	7
コクサッキー B5			3												
エコー 3			3												
エコー 6			2												
エコー 11										1					1
エコー 25										1					1
エコー 30			3												
エンテロ A71			31												
A型肝炎	4	2	29 (1)	1				2			1				4
E型肝炎	1		5	1		2		1	1						5
ヒトバレコ 1										1			2		3
ヒトバレコ 2			2												
ヒトバレコ 3											2	2	5		9
ヒトバレコ 4			1												
ライノ	1		5								6		1		7
ムンプス			1						1	3	1		1		6
麻疹				3	13	16	3	27	3		3	3	2		73
風疹	33	24	173	25	45	17	11	9	11	2	3		2		125
アデノ 1	1		3		1	1	1	3	3		2	1		1	13
アデノ 2		3	16	1	3	3	3	3	4		2				19
アデノ 3		1	38	2	1		1	2	4	2	2	8	5	1	28
アデノ 4			1						1	1					2
アデノ 5	1		5	1			1		3						5
アデノ 6									1						1
アデノ 41		3	4												
アデノ 54	2		2									1	1	1	3
アデノ 85			1												
アデノ(型未決定)		1	1	2			1	1	2				1	1	8
単純ヘルペス 1			3		1	1		1			3			1	7
E B			3												
サイトメガロ			1												
ヒトヘルペス 6			7	1						3			1	1	6
ヒトヘルペス 7	1	2	5						2	1	1	1		1	6
ロタ			4			2	3								5
ノロ	20	17	134	6	34	9	12	13	13	14	6		4	3	114
サポ		1	4			2	1		2	1					6
アストロ		1	1			1	1	1							3
Deng			5 (5)					1 (1)	1 (1)		1 (1)	3 (3)			6 (6)
オリエンチア ツツガムシ	6	1	7										1	4	5
合計	89	157	1142 (6)	255	228	81	61	68 (1)	73 (1)	108	52 (1)	44 (3)	84	85	1139 (6)

海外渡航者数は(内数)として記載

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—令和元年 11 月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	11月			1-11月累計			11月				1-11月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数		88		137	994	23		10	159	21	66	84	567	310
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群				1										
サルモネラ O7群														
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ				1										
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群									1			12		
レジオネラ ニューモフィラ 2群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 3群										1		5		
レジオネラ ニューモフィラ 4群								2				2		
レジオネラ ニューモフィラ 5群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 6群												4		
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群										1		2		
レジオネラ ニューモフィラ 9群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計				2				2		3		30		

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。

- 環境 浴槽水検査 10 検体中 2 検体からレジオネラ ニューモフィラ 4 群が検出された。
- 環境 その他検査 21 検体中 2 検体（プール水）からレジオネラ ニューモフィラが検出された。血清群は、1 群および 3 群の同時検出 1 検体、8 群 1 検体であった。